

# 職員紹介

とねがわ しゅんすけ  
利根川 俊介 【平成 21 年 12 月 こうよう会 入職】

大学4年生の時に、知的障がい者のサッカー世界選手権である“もうひとつのワールドカップ 2010 年ドイツ大会”を生で観戦し、衝撃を受けたことがきっかけで、私は知的障がい者の方と関わるようになりました。

その後は知的障がい者サッカーの指導者として、小学生のチームから始まり、その後Jリーグクラブの下部組織で唯一の障がい者チームである横浜F・マリノスフットーロや神奈川県選抜、日本代表と各カテゴリのチームスタッフとして関わらせていただけるようになりました。そして知的障がい者サッカーを通して様々な繋がりが出来、その中のひとつとして、こうよう会との出会いがありました。

これまで日本代表スタッフとして2010年南アフリカ大会と2014年ブラジル大会の2大会に出場しました。私には、サッカー少年であった頃、学校の文集に書いていた“サッカー選手としてマリノスに入り、日本代表に選ばれワールドカップに出場する”という夢がありました。選手としてではなく、“知的障がい者サッカー”というカテゴリーも違いますが、このサッカーと出会ったことにより、幼いころの私の夢に近づくことが出来ました。また、2014年に開催されたブラジル大会では応援して下さいました方々のお陰もあり、世界ベスト4の成績を残すことができました。



横浜F・マリノスフットーロ 夏合宿



もうひとつのW杯 2014 ブラジル大会

## 富士登山

“良い支援をするためには、職員が心身ともに健康であるべき。そのために余暇時間を充実させる”という考えのもと、こうよう会職員の有志により、3年前から活動をスタートさせました。

1年目は未経験というメンバーも含め、総勢 11 名で富士登山に挑戦しました。この年は生憎の天候となり、雨風で寒さもあり、危険を感じて8合目の手前で無念の下山となりました。初めてのメンバーにとっては、自然の驚異を知らされる登山となりました。

2年目となった昨年は、前年の教訓から、富士登山の前に中級レベルの山を2か所経験しました。天候も穏やかで、山頂からは絶景を臨むことが出来ました。

そしてついに、富士登山リベンジの日。前回の悔しさを知るメンバーと新規のメンバー10名が集まりました。みんなの願いも届き、晴天の中での登山となりました。レベルに合わせて2グループに分かれて山頂を目指し、6名が山頂に成功しました！また、楽しみにしていた御来光は全員で拝むことが出来、自然の雄大さを感じました。疲労困憊でしたが、10名がひとつの目標に向かって頑張ったことで達成感があり、充実した余暇時間を過ごすことが出来ました。



(↑)富士山から望む御来光！！  
とっても綺麗…☆



(→) 特訓の金峰山。2599mの  
頂上でイエ〜イ